



平成31年7月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

平成30年12月14日

上場会社名 株式会社 プラス 上場取引所 東 名
 コード番号 2424 URL <http://www.brass.ne.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 河合 達明
 問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役管理本部長 (氏名) 河合 智行 TEL 052-571-3322
 四半期報告書提出予定日 平成30年12月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 平成31年7月期第1四半期の業績（平成30年8月1日～平成30年10月31日）

(1) 経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年7月期第1四半期	2,349	△5.0	28	△87.2	35	△84.5	17	△87.4
30年7月期第1四半期	2,474	12.6	224	△34.3	228	△32.8	136	△34.3

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
31年7月期第1四半期	3.01	—
30年7月期第1四半期	23.92	—

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
31年7月期第1四半期	9,544	3,271	34.3	572.99
30年7月期	9,297	3,322	35.7	581.98

(参考) 自己資本 31年7月期第1四半期 3,271百万円 30年7月期 3,322百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
30年7月期	—	0.00	—	12.00	12.00
31年7月期	—	—	—	—	—
31年7月期(予想)	—	0.00	—	12.00	12.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 平成31年7月期の業績予想（平成30年8月1日～平成31年7月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	4,703	3.5	303	12.3	309	11.7	185	13.0	32.57
通期	10,010	3.1	600	△13.1	613	△13.5	368	62.4	64.49

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

31年7月期1Q	5,709,300株	30年7月期	5,709,300株
31年7月期1Q	－株	30年7月期	－株
31年7月期1Q	5,709,300株	30年7月期1Q	5,709,300株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(決算補足説明資料の入手方法)

決算補足説明資料は、TDnetで同日開示しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
第1四半期累計期間	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(追加情報)	6
(セグメント情報等)	6
(重要な後発事象)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、政府・日銀による各種政策の効果もあって、企業収益の着実な改善が見られ、雇用・所得環境においても緩やかな回復傾向にあります。世界経済につきましては、欧米での良好な雇用環境と堅調な個人消費、アジア新興国等の内需や輸出が好調に推移するなど、景気は底堅く推移しました。

当社が属するウエディング業界におきましては、少子化の進展・結婚適齢期人口の減少を背景に、挙式・披露宴件数は緩やかな減少傾向にあります。一方で、ハウスウエディングの需要は底堅く推移し挙式・披露宴にかかる費用は年々増加傾向にあります。

このような環境の中、当社は「それぞれの新郎新婦にとって最高の結婚式を創る」との企業理念に基づき、一軒家を完全貸切し、施設全体を利用した多彩な演出を実現、自宅にお客さまを招く感覚で挙式・披露宴を挙げるができる仕組みを確立しており、すべての会場を「1チャペル・1パーティ会場・1キッチン」とし、貸切の贅沢感を重視しております。また、結婚式場としては小型店舗のため、用地確保の難しい大都市から、人口が比較的少ない郊外においても出店を可能とし、事業展開をしております。

当第1四半期累計期間における売上高は、売上単価3,859千円（前年同期比2.8%増）となりましたが、前期上半期の受注低調の影響により結婚式実施組数は596組（前年同期比7.9%減）となりました。

店舗展開につきましては、平成30年10月にドレスショップ「ビードレッセ浜松店（静岡県浜松市）」をグランドオープンいたしました。また、平成30年10月に結婚式場「アープルオレンジ（静岡県浜松市）」の開業準備室をオープンし、平成31年6月のグランドオープンに向け受注を開始しております。当第1四半期累計期間におきましては、これらの出店費用を計上いたしました。

さらに、費用面において台風被害による修繕費の影響があったことに加え、ホームページリニューアル・ゼクシィ出稿量等の広告費強化（前年同期比41,192千円増）、出店を見据えた人員補充（前年同期比45,255千円増）を行っております。

その結果、当第1四半期累計期間における売上高は2,349,578千円（前年同期比5.0%減）、営業利益28,623千円（前年同期比87.2%減）、経常利益35,505千円（前年同期比84.5%減）、四半期純利益17,183千円（前年同期比87.4%減）となりました。

なお、当社はウエディング事業の単一セグメントであり、セグメントごとの記載をしておりません。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期会計期間末の資産合計は、9,544,021千円（前事業年度末比246,869千円増）となりました。これは主に、現金及び預金（前事業年度末比290,006千円減）が減少したものの、有形固定資産（前事業年度末比510,458千円増）が増加したことによるものであります。

(負債)

当第1四半期会計期間末の負債合計は、6,272,634千円（前事業年度末比298,197千円増）となりました。これは主に、未払法人税等（前事業年度末比126,879千円減）が減少したものの、前受金（前事業年度末比109,420千円増）及び長期借入金（前事業年度末比236,353千円増）が増加したことによるものであります。

(純資産)

当第1四半期会計期間末の純資産合計は、3,271,386千円（前事業年度末比51,327千円減）となりました。これは主に、配当により利益剰余金（前事業年度末比51,327千円減）が減少したことによるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成31年7月期通期の業績予想につきましては、平成30年9月13日に公表いたしました業績予想を変更しておりません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成30年7月31日)	当第1四半期会計期間 (平成30年10月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	989,586	699,580
売掛金	34,265	26,393
商品	47,511	47,974
貯蔵品	51,715	47,152
前払費用	74,667	79,876
その他	5,973	14,710
貸倒引当金	△6,111	△6,111
流動資産合計	1,197,607	909,577
固定資産		
有形固定資産		
建物	8,752,413	8,856,055
減価償却累計額及び減損損失累計額	△3,175,832	△3,274,873
建物（純額）	5,576,580	5,581,181
構築物	834,207	837,781
減価償却累計額及び減損損失累計額	△461,152	△471,680
構築物（純額）	373,054	366,101
機械及び装置	1,063	1,063
減価償却累計額及び減損損失累計額	△688	△702
機械及び装置（純額）	375	360
車両運搬具	26,368	31,063
減価償却累計額及び減損損失累計額	△20,930	△21,830
車両運搬具（純額）	5,437	9,233
工具、器具及び備品	948,366	1,005,245
減価償却累計額及び減損損失累計額	△706,334	△735,052
工具、器具及び備品（純額）	242,031	270,193
土地	401,608	401,608
建設仮勘定	531,027	1,011,896
有形固定資産合計	7,130,116	7,640,575
無形固定資産		
のれん	42,642	39,920
ソフトウェア	37,504	35,671
その他	7,363	7,143
無形固定資産合計	87,511	82,735
投資その他の資産		
出資金	30	30
差入保証金	402,074	415,531
長期前払費用	4,996	5,566
繰延税金資産	473,047	488,220
その他	1,767	1,783
投資その他の資産合計	881,915	911,132
固定資産合計	8,099,543	8,634,443
資産合計	9,297,151	9,544,021

（単位：千円）

	前事業年度 (平成30年7月31日)	当第1四半期会計期間 (平成30年10月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	308,885	373,177
短期借入金	250,000	250,000
1年内償還予定の社債	2,500	—
1年内返済予定の長期借入金	902,942	929,159
未払金	499,991	478,135
未払費用	68,196	118,514
未払法人税等	174,062	47,183
未払消費税等	115,732	59,389
前受金	252,602	362,023
その他	29,824	36,851
流動負債合計	2,604,738	2,654,433
固定負債		
長期借入金	2,836,736	3,073,089
退職給付引当金	59,980	65,842
資産除去債務	292,982	299,269
その他	180,000	180,000
固定負債合計	3,369,698	3,618,201
負債合計	5,974,437	6,272,634
純資産の部		
株主資本		
資本金	534,556	534,556
資本剰余金		
資本準備金	514,556	514,556
その他資本剰余金		
自己株式処分差益	60,705	60,705
資本剰余金合計	575,261	575,261
利益剰余金		
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	2,212,897	2,161,569
利益剰余金合計	2,212,897	2,161,569
株主資本合計	3,322,714	3,271,386
純資産合計	3,322,714	3,271,386
負債純資産合計	9,297,151	9,544,021

(2) 四半期損益計算書
(第1四半期累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期累計期間 (自平成29年8月1日 至平成29年10月31日)	当第1四半期累計期間 (自平成30年8月1日 至平成30年10月31日)
売上高	2,474,445	2,349,578
売上原価		
商品期首たな卸高	40,644	47,511
当期商品仕入高	937,047	905,263
合計	977,692	952,774
他勘定振替高	9,629	9,999
商品期末たな卸高	54,558	47,974
商品売上原価	913,504	894,800
売上総利益	1,560,940	1,454,778
販売費及び一般管理費	1,336,917	1,426,155
営業利益	224,023	28,623
営業外収益		
受取利息	5	6
受取賃貸料	7,101	8,191
その他	3,197	4,168
営業外収益合計	10,304	12,366
営業外費用		
社債利息	136	7
支払利息	5,578	5,170
その他	5	305
営業外費用合計	5,720	5,483
経常利益	228,607	35,505
特別損失		
固定資産除却損	3,975	506
特別損失合計	3,975	506
税引前四半期純利益	224,632	34,999
法人税、住民税及び事業税	105,339	32,989
法人税等調整額	△17,264	△15,173
法人税等合計	88,074	17,816
四半期純利益	136,558	17,183

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を当第1四半期会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当社は、ウエディング事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。